



# 令和4年度宮城県公立学校 教員採用候補者選考要項

宮城県教育委員会

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、内容の変更等が行われる可能性があります。宮城県公立学校教員採用情報 Web ページ（巻末参照）を定期的にご覧いただきますよう、お願いいたします。

令和4年度（令和3年実施）宮城県公立学校教員採用候補者選考（仙台市立学校を除く）を次のとおり行います。

## I 出願期間・選考試験の期日等

### 出願期間

令和3年4月19日（月） 午前9時～令和3年5月14日（金） 午後5時

※電子申請利用者IDを取得後、電子申請をしてください。

※インターネットでの電子申請により、出願最終日の午後5時までに完了してください。

※書面での申請は受け付けません。

### 第1次選考

令和3年7月17日（土）

### 第2次選考

令和3年9月2日（木）～4日（土）、9日（木）～12日（日）のうち1日

令和3年9月11日（土）※実技試験

## II 昨年度からの主な変更点

### (1) 小学校地域枠に「北部」を加えます。

地域枠「気仙沼」、地域枠「東部」に加え、地域枠「北部」を新たに設定し、採用人数は5名を予定しています。これまでの地域枠と同じく、採用後10年程度同地区に勤務することを希望する方を対象とします。

### (2) 教職経験者特別選考等の要件を拡大します。

・対象となる常勤講師等の条件に仙台市立学校における勤務も含めます。

・他県現職者等特別選考の要件を拡大します。

・県内における非常勤講師経験者を対象に加えます。（宮城県内の県立学校又は市町村立学校）

### (3) 「小学校 特別支援学校枠」出願者で幼稚園教諭免許取得者は特別支援学校幼稚部に配置される可能性があります。

県立視覚支援学校幼稚部が令和4年度に開設され、県立特別支援学校幼稚部が複数になります。このことから「小学校 特別支援学校枠」出願者で幼稚園教諭免許取得者については、特別支援学校幼稚部へ配置される可能性があります。

### (4) 適性検査を1次合格者のみWeb受検で実施とします。

昨年度まで1次選考受験者全員に課していた適性検査を1次選考合格者のみとし、Webでの実施とします。

### (5) 出願の方法を電子申請のみとします。

昨年度まで「原則として電子申請」としていた出願の方法を「電子申請のみ」とします。

### Ⅲ 募集校種・採用枠・採用予定人数

校種・職種・採用枠等		教科(科目)・要件等	志願に必要な免許状	採用予定人数
小学校	一般枠	* 地域枠, 特別支援学校枠, 英語枠の併願はできません。	小学校の教諭の普通免許状	<b>260名程度</b> (うち 地域枠気仙沼 4名, 地域枠東部5名, 地域枠北部5名 英語枠10名, 特別支援学校枠 10名)
	地域枠(気仙沼・東部・北部)		小学校の教諭の普通免許状	
	英語枠		以下の両方必要 ・小学校の教諭の普通免許状 ・中学校, 高等学校いずれかの外国語(英語)の教諭普通免許状	
	特別支援学校枠		以下の両方必要 ・小学校の教諭の普通免許状 ・特別支援学校の教諭の普通免許状	
中学校	一般枠	国語 社会 数学 理科 技術 英語	志願教科の中学校の教諭の普通免許状	<b>160名程度</b> (うち特別支援学校枠で採用可能な教科若干名)
	特別支援学校枠		以下の両方必要 ・志願教科の中学校の教諭の普通免許状 ・特別支援学校の教諭の普通免許状	
中・高	一般枠	保健体育 音楽 美術 家庭 * 中学校, 高等学校の区別なく一括しての採用となります。	志願教科の中学校の教諭, 高等学校の教諭のいずれか, あるいは両方の普通免許状	中学校, 高等学校の採用予定人数に含む (うち特別支援学校枠で採用可能な教科若干名)
	特別支援学校枠		以下の両方必要 ・志願教科の中学校の教諭, 高等学校の教諭いずれか, あるいは両方の普通免許状 ・特別支援学校の教諭の普通免許状	
高等学校	一般枠	国語 地理歴史(日本史, 世界史, 地理) 公民 数学 理科(物理, 化学, 生物, 地学)	志願教科(科目)の高等学校の教諭の普通免許状 (情報出願者は情報の普通免許状と情報以外の高等学校の教諭の普通免許状の両方)	<b>100名程度</b> (うち特別支援学校枠で採用可能な教科若干名)
	特別支援学校枠	農業 工業(機械, 電気・電子, 土木) 商業 水産(航海系) 情報 福祉 英語	以下の両方必要 ・志願教科(科目)の高等学校の教諭の普通免許状 (情報出願者は情報の普通免許状と情報以外の高等学校の教諭の普通免許状の両方) ・特別支援学校の教諭の普通免許状	
養護教諭		* 校種の区別なく一括しての採用となります。	養護教諭の普通免許状	若干名
栄養教諭	栄養教諭A	宮城県内(仙台市立を除く)の公立学校で現に本務栄養職員として勤務している者 * 校種の区別なく一括しての採用となります。	栄養教諭の普通免許状	若干名
	栄養教諭B	栄養教諭A以外の者 * 校種の区別なく一括しての採用となります。	栄養教諭の普通免許状	

### 【各採用枠について】

以下のとおり要件に合致する場合には各採用枠で応募することができます。

- ・ **地域枠（気仙沼・東部・北部）**：気仙沼教育事務所管内，東部教育事務所管内，北部教育事務所管内で，採用後10年程度勤務することを希望する方。
- ・ **英語枠**：小学校教諭として，将来，英語指導について学校の中心となって活躍することを希望する方。
- ・ **特別支援学校枠**：特別支援学校を中心に専門的な指導を行うことを希望する方。（※他学校種で勤務することもあります。）

### 【留意事項】

- \* 採用予定人数は，令和3年4月1日現在の見込み数であり，実際の採用人数とは異なる場合があります。
- \* 小学校の地域枠（気仙沼・東部・北部），英語枠，特別支援学校枠，また，中学校，中・高，高等学校の特別支援学校枠の志願者は第2次選考から各出願枠で選考を行います。各出願枠の選考から漏れた場合，出願校種・教科の一般枠での選考対象となります。
- \* 特別支援学校への採用を希望する場合でも，小学校，中学校，中・高，高等学校のいずれかの校種における特別支援学校枠での出願となります。ただし，必ずしも特別支援学校への勤務になるとは限りません。
- \* 中学校，中・高，高等学校の特別支援学校枠は採用予定人数により，可能な教科において選考を行います。特別支援学校枠での採用を行わない教科については第2次選考では全員が一般枠での選考となります。
- \* **令和4年度に特別支援学校幼稚部が複数となることから，小学校の特別支援学校枠を希望される方で，幼稚園教諭免許も取得している方もしくは取得予定の方は，特別支援学校幼稚部に配置される可能性があります。**
- \* 日本国籍を有しない者を採用する場合は，『期限を付さない講師』としての任用となります。

## IV 選考種別・選考内容

選考種別	1次選考内容	適性検査（受検対象）	2次選考内容
一般選考	筆記試験（専門・教養）	1次選考合格者のみ	P11～12で示すとおり
教職経験者特別選考	筆記試験（専門）	1次選考合格者のみ	
他県現職者等特別選考	免除	全員	
宮城県元職特別選考	免除	全員	
障害者特別選考	筆記試験（専門・教養）	1次選考合格者のみ	
前年度の教員採用候補者選考の第2次選考において，総合ランク「C」の受験者	免除	全員	

※栄養教諭Aの選考内容は，教職経験者特別選考に準じます。

- ・ 教職経験がある等特定の要件を満たす方は，1次選考の一部試験が免除となる等の優遇措置があります。これらは，Ⅲで示すどの校種，どの採用枠で応募する場合であっても受けることが可能です。次に示す(1)～(5)の要件をよく確認の上，合致する選考種別で出願してください。
- ・ 各選考種の対象者であっても，一般選考に出願することは可能ですが，各選考種と一般選考など複数の選考種を同時に申し込むことはできません。
- ・ 適性検査はWebでの受検となります。

「一般選考」「教職経験者特別選考」「障害者特別選考」の出願者については，1次選考合格者のみ適性検査受検対象となります。

「他県現職者等特別選考」「宮城県元職特別選考」「前年度の教員採用候補者選考の第2次選考において，総合ランク「C」の受験者」の出願者については，全員適性検査受検対象となります。

また，いずれの選考についても期日までにP6～8「出願手続」に示す出願時に必要な書類を提出しない場合は，選考対象外となります。



## (2) 他県現職者等特別選考について

宮城県以外の自治体において、平成30年4月1日から令和3年5月14日までの期間に学校教育法第1条に定められた学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭又は栄養教諭として継続して24月以上勤務していた経験のある者。

ただし、他県現職時採用の校種が**受験予定の校種と同一であること**。

### 注 意

※ **(1)教職経験者特別選考**は、勤務経験が受験予定の校種と同一の校種である必要はありません。例えば特別支援学校での常勤講師等の勤務経験のある者も本県教員採用候補者選考の校種「小学校」、校種「中学校」などにこの選考枠で出願することができます。ただし、第1次選考で「専門」の受験が必要です。

※ **(1)教職経験者特別選考** 2)①と**(2)他県現職者等特別選考**の要件の違いは、**(1)教職経験者特別選考** 2)①は教職経験の校種を問わないのに対し、**(2)他県現職者等特別選考**は他県採用時の校種と受験予定の校種が同一であることが必要です。

※ 他県の校種「特別支援学校」で採用された者は、本県教員採用候補者選考では校種「特別支援学校」を設定していないので**(2)他県現職者等特別選考では出願できません**。

## (3) 宮城県元職特別選考について

宮城県内の公立学校で本務教員として36月以上の勤務経験があり、出願時点で退職後10年以内の者。

36月以上の勤務経験は、**受験予定の校種・教科(科目)と同一であること**。例えば校種「小学校」で採用された者が、校種「中学校」に出願することはできません。ただし、例えば宮城県教員候補者選考で校種「小学校」採用として名簿登載された者が、特別支援学校に配置され、36月以上の小学部での勤務経験があれば、小学校に出願することができます(校種「中学校」採用等も同様)。

## (4) 障害者特別選考について

身体障害者手帳(1～6級)、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳(以下、障害者手帳等という。)の交付を受けている者。ただし、手帳等に有効期限が記されているものについては、出願時に有効期限内であること。採用予定人数は若干名を予定しています。

### 【留意事項】

\* 「障害者特別選考」は宮城県内会場での実施となります。

## (5) 前年度の教員採用候補者選考の第2次選考において、総合ランク「C」の受験者について

前年度(令和2年度)実施の令和3年度宮城県公立学校教員採用候補者選考第2次選考において、名簿登載にならなかった総合ランク「C」の受験者は、第1次選考の筆記試験(専門・教養)を免除します。ただし、前年度の採用選考で受験した校種・職種・教科と同一の出願に限ります。

なお、出願時に、**令和3年度宮城県公立学校教員採用候補者選考(令和2年度実施)の「出願者名票」(原本)と「結果通知書の写し」**の提出が必要です。期日まで書類の提出がない場合は、選考対象外となります。

## V 出願資格

### (1) 受験者全員:次の1)～4)のすべての事項に該当する者

- 1) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者。
- 2) 令和4年4月1日時点で有効である志願する採用校種及び教科(科目)の普通免許状を有する者又は令和4年3月31日までに取得見込みの者。
- 3) 昭和37年4月2日以降に生まれた者。(令和4年4月1日時点で年齢が60歳未満である者)
- 4) 県内どこにでも勤務できる者。

### (2) 各選考の出願資格等 (受験者全員に該当する出願資格に加えて、以下の事項に該当する者)

小学校を志願する場合	クロール又は平泳ぎのいずれかの泳法で25m以上泳ぐことができる者。
小学校地域枠(気仙沼、東部、北部)を志願する場合	出願した教育事務所管内に採用後10年間程度勤務できる者。 *気仙沼教育事務所管内(気仙沼市・南三陸町) *東部教育事務所管内(石巻市・女川町・東松島市・登米市) *北部教育事務所管内(大崎市・栗原市・加美町・涌谷町・色麻町・美里町)
小学校の英語枠を志願する場合	小学校の教諭の普通免許状と中学校、高等学校いずれかの外国語(英語)教諭の普通免許状の両方を有する者又は令和4年3月31日までに両方を取得見込みの者。

特別支援学校枠を志願する場合	小学校の教諭及び中学校、中・高、高等学校の出願する校種・教科の教諭の普通免許状と特別支援学校の教諭の普通免許状の両方を有する者又は令和4年3月31日までに両方を取得見込みの者。
中・高を志願する場合	志願教科の中学校の教諭、高等学校の教諭 <u>いずれか</u> 、あるいは両方の普通免許状を有する者又は令和4年3月31日までに <u>いずれか</u> 、あるいは両方を取得見込みの者。
高等学校の水産（航海系）を志願する場合	水産又は商船の教諭の普通免許状に加え、船舶職員及び小型船舶操縦者法に定める3級以上の海技士資格（航海）を有していることが望ましい。 なお、有しているもしくは取得見込みの場合、 <u>出願時の電子申請において「取得資格等」の「資格名」欄に「〇級海技士資格（航海）」（取得見込みの場合は「取得見込み」を追記）のいずれかを必ず入力すること。</u>
高等学校の情報を志願する場合	情報の教諭の普通免許状と他の教科の高等学校の教諭の普通免許状の両方を有する者又は令和4年3月31日までに両方を取得見込みの者。なお、採用後は情報を主に担当するが、情報以外の所有免許状の授業を担当することもある。

## VI 出願手続

### (1) 出願方法、出願期間

1) 出願方法：出願は、「電子申請」です。（書面申請不可）

宮城県教育庁教職員課の Web ページからの出願になります。申請にあたっては宮城県教育庁教職員課 宮城県公立学校教員採用情報 Web ページ上の「電子申請マニュアル」等を参照し、専用入力フォームに正確に入力してください。

〈URL〉 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/>

※ ご利用場所のセキュリティ等により「みやぎ電子申請サービス」の利用が難しい場合がありますので、事前に電子申請が可能な通信環境にあるかご確認願います。

2) 申し込みの際に取得した「**到達番号**」と「**問い合わせ番号**」は登録状況の確認の際に必要です。

3) 後日、「採用願書」（受験番号が付されたもの）と「出願者名票」（受験番号が付されたもの）を印刷する必要がありますので、印刷が可能な環境にある **PC（パーソナルコンピューター）** から出願してください。

4) 出願期間：令和3年4月19日（月）午前9時から令和3年5月14日（金）午後5時 までに出願してください。（電子申請が令和3年5月14日（金）午後5時までに完了しないと受付できません）

### (2) 出願時に必要な書類 ※宮城県公立学校教員採用情報 Web ページ(以下、表内「教職員課の Web ページ」)

対象者	提出する書類等	注意事項
<b>受験者全員</b> (どの選考種別受験予定でも電子申請が必要です。) 右記の要領で電子申請を行ってください。	採用願書 (様式第5号)	・教職員課のWebページ上の入力フォームに入力してください。
	履歴書 (様式第6号)	・様式を教職員課のWebページからダウンロードし、電子申請前に作成した後、電子申請の際に添付してください。 ※ 「賞罰欄」には、記載事項がある場合は詳細を、特にない場合は「なし」と必ず記入してください。 なお、 <b>虚偽の記載があった場合は、受験を認めません。また、合格を取り消す場合があります。さらに、採用後に虚偽の記載が判明した場合は懲戒処分を行う場合があります。</b>
	エントリーシート	・様式を教職員課のWebページからダウンロードし、電子申請前に作成した後、電子申請の際に添付してください。
<p>「採用願書」については7月上旬までに電子申請システムを通して受験番号を付したものを各受験生に交付します。必ず各自で<b>A4片面印刷</b>をし、提出してください。その他必要な提出物等も含め、提出方法の詳細は<b>P10</b>にあります。</p> <p>① 1次選考が免除となる「他県現職者等特別選考」「宮城県元職特別選考」「前年度の教員採用候補者選考の第2次選考において、総合ランク「C」の受験者」については、下記期限まで郵送により提出してください。  <b>締め切りは令和3年7月17日(土)(当日消印有効)</b>  <b>郵送による提出物等の送付先</b>  <b>〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1 宮城県教育庁教職員課 育成・免許班 教員採用担当</b></p> <p>② その他の受験者については第1次選考当日に持参してください。</p>		

一次選考において一部免除希望者	○教職経験者特別選考		・教職経験者特別選考の受験者は第1次選考当日に持参してください。
	○他県現職者等特別選考	在職証明書	・他県現職者等特別選考の受験者は、「在職証明書」を郵送により宮城県教育庁教職員課へ提出してください。 *締め切りは、 <b>令和3年5月14日(金)(当日消印有効)</b> とします。
	○栄養教諭A		
前年度の教員採用候補者選考の第2次選考において総合ランク「C」の受験者	前年度の「出願者名票」		・詳細は、P5を参照ください。 ・郵送により宮城県教育庁教職員課へ提出してください。 *締め切りは、 <b>令和3年5月14日(金)(当日消印有効)</b> とします。
	前年度の「結果通知書」の写し		
宮城県元職特別選考	在職証明書		・郵送により宮城県教育庁教職員課へ提出してください。 *締め切りは、 <b>令和3年5月14日(金)(当日消印有効)</b> とします。
加点措置希望者	特別支援学校教諭普通免許状所有者	加点申請書 資格・スコアの証明書の写し又は免許状の写しあるいは取得見込み証明書	・加点申請書の様式は、教職員課のWebページからダウンロードしてください。
	英語資格等所有者		・加点の詳細については、P7「(3) 加点について」を参照してください。
	高等学校「地理歴史」「公民」免許状所有者		・郵送により宮城県教育庁教職員課へ提出してください。 *締め切りは、 <b>令和3年5月28日(金)(当日消印有効)</b> とします。
障害者特別選考	身体障害者手帳 (1～6級) 精神障害者保健福祉手帳 療育手帳 のいずれかの写し		・郵送により宮城県教育庁教職員課へ提出してください。 *締め切りは、 <b>令和3年5月28日(金)(当日消印有効)</b> とします。
受験上何らかの配慮を必要とする場合	配慮事項申出書		・配慮事項申出書の様式は、教職員課のWebページからダウンロードしてください。 ・郵送により宮城県教育庁教職員課へ提出してください。 *締め切りは、 <b>令和3年5月14日(金)(当日消印有効)</b> とします。
第二希望制度	エントリーシートへ記入		・中学校、高等学校の校種で共通問題を使用する <b>国語・数学・英語</b> において、相当の免許を取得、または取得見込みである者は、中学校出願者が高等学校を、又は高等学校出願者が中学校を「第二希望」とすることができます。 ・中学校、中・高、高等学校の出願者で、 <b>小学校教員の普通免許状を取得、または取得見込みである者のうち、</b> 小学校へ配置されることも差し支えない者は、その旨を記載してください。

その他各選考に必要な提出物等についてはWebページ及び関係通知でお知らせします。

- \* 提出された書類等は返却しません。
- \* 記載内容に虚偽の内容があった場合は受験を認めません。また、合格を取り消す場合があります。さらに、採用後に出願内容などに虚偽記載が判明した場合は、懲戒処分を行う場合があります。
- \* **郵送による提出物等の送付先**

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

宮城県教育庁教職員課 育成・免許班 教員採用担当

### (3) 加点について【一般選考、教職経験者特別選考、障害者特別選考受験予定者のみ】

次の加点要件に該当する者は、第1次選考試験において加点しますので、希望する者は、出願時に「加点申請書」及び「資格・スコアの証明書の写し」又は「免許状の写し」あるいは「取得見込み証明書」を提出してください。資格等を確認できない場合は、加点措置を行いません。また、取得見込みの者が名簿登載までに免許状が取得できなかった場合には、名簿登載を取り消す場合があります。

加点要件および加点	
すべての校種・職種・採用枠出願者で、次のいずれかの教員免許状を取得した者に、第1次選考において下記の点数を加点する。	
(免許状)	(加点)
特別支援学校の教諭の普通免許状、又は盲学校・聾学校・養護学校の教諭の免許状の取得者(取得見込みも含む)	5点
小学校出願者で、次のいずれかの資格・スコア・教諭の普通免許状を取得した者に、第1次選考において下記の点数を加点する。	
(資格等)	(加点)
①英語検定準1級以上 ②TOEIC730点以上 ③TOEFL(iBT)80点以上 ④中学校・高等学校外国語(英語)教諭の普通免許状の取得者(取得見込みを含む)	5点
①英語検定2級 ②TOEIC550～729点 ③TOEFL(iBT)60～79点	2点
中学校英語、高等学校英語の出願者で、次のいずれかの資格・スコアを取得した者に、第1次選考において下記の点数を加点する。	
(資格等)	(加点)
①英語検定1級 ②TOEIC880点以上 ③TOEFL(iBT)96点以上	10点
①英語検定準1級 ②TOEIC730～879点 ③TOEFL(iBT)80～95点	5点
高等学校「地理歴史」出願者で「公民」の普通教員免許取得あるいは取得見込みの者、または「公民」出願者で「地理歴史」の教員普通免許状の取得あるいは取得見込みの者に、第1次選考において下記の点数を加点する。	
(免許状)	(加点)
高等学校教諭公民の普通免許状と高等学校教諭地理歴史の普通免許状の取得者(取得見込みも含む)	5点

※ 上記加点要件における TOEIC および TOEFL(iBT)のスコアは、平成31年4月1日以降のものとなります。

## Ⅶ 大学院修士課程・指定の専攻科進学予定者・大学院修士課程1年在籍者等への採用候補者名簿登載猶予について

- 第2次選考の結果、名簿登載となった者のうち、国内の大学院修士課程(通信制課程を除く)、教職大学院又は指定の専攻科へ進学する予定、もしくは在籍中の者に対して、大学院修士課程および教職大学院修了並びに専攻科修了までに、その課程等を修了するとともに、名簿登載となった出願区分の校種・教科等の専修免許状又は指定の資格を取得することを条件に採用候補者名簿への登載を猶予します。
- 名簿登載猶予の手続きは次のとおりとします。
  - 名簿登載猶予を希望する者は、**「名簿登載猶予願い」を令和3年7月17日(土)第1次選考当日、受付にて提出**してください。提出のない者については、猶予を認めません。
  - 第2次選考の結果、名簿登載となった者で、1)の書類を提出した者は、第2次選考合格通知書に同封する「名簿登載猶予申請書」、「大学院・専攻科合格通知書の写し」又は「大学院在学証明書」を**令和3年12月10日(金)(当日消印有効)**までに宮城県教育庁教職員課へ郵送してください。
  - 宮城県教育委員会が名簿登載猶予を認めた場合、該当者に許可書を郵送します。
  - 大学院修士課程1年在籍者、教職大学院1年在籍者又は指定の専攻科への進学予定者は、令和5年度採用候補者名簿に登載します。大学院修士課程又は教職大学院への進学予定者は、令和6年度採用候補者名簿に登載します。
- 名簿登載期間は1年間とします。大学院修士課程1年在籍者、教職大学院1年在籍者又は指定の専攻科への進学予定者にあつては令和5年3月31日までに、大学院修士課程進学予定者又は教職大学院進学予定者にあつては、令和6年3月31日までに、その課程等を修了できない場合並びに相当の専修免許状又は指定の資格を取得できない場合には名簿登載を取り消します。
- 取得免許状並びに資格

課程・科	出願校種・教科	免許・資格
大学院修士課程	全ての校種・教科	合格した出願区分の校種・教科の専修免許状
専攻科	高校水産	三級海技士(航海)

## Ⅷ 選考日時・選考内容・会場等

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、会場の追加・変更や日程・試験内容の変更が行われる可能性があります。随時、宮城県公立学校教員採用情報Webページ（巻末参照）で確認いただきますよう、お願いいたします。

### (1) 第1次選考

1) 日時：令和3年7月17日（土）

2) 内容

選考種別	1次選考内容	適性検査（受検対象）
一般選考	筆記試験（専門・教養）	1次選考合格者のみ受検対象
教職経験者特別選考	筆記試験（専門）	1次選考合格者のみ受検対象
他県現職者等特別選考	免除	全員受検対象
宮城県元職特別選考	免除	全員受検対象
前年度の教員採用候補者選考の第2次選考において、総合ランク「C」の受験者	免除	全員受検対象
障害者特別選考	筆記試験（専門・教養）	1次選考合格者のみ受検対象

3) 会場：第1次選考の会場については、下記のとおりです。

なお、出願者各自の受験会場については、「出願者名票」を交付する際に通知します。

宮城県内会場	住所
宮城県仙台第一高等学校	〒984-8561 宮城県仙台市若林区元茶畑4
宮城県仙台二華中学校・高等学校	〒984-0052 宮城県仙台市若林区連坊1-4-1
宮城県工業高等学校・宮城県第二工業高等学校 (同一敷地内)	〒980-0813 宮城県仙台市青葉区米ヶ袋3-2-1
東京会場	住所
UDX AKIHABARA SPACE内4階 UDX GALLERY TYPE L (注)	〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原駅前

(注) 出願の際、東京会場での受験を選択した場合のみ東京会場で受験できます。

ただし、栄養教諭A、障害者特別選考への出願者の会場は宮城県内会場のみとなります。

4) 日程及び選考内容

月日	時刻	内容	注意事項
7月17日	9:00～9:30	受付（入室）	① 筆記試験（専門）、筆記試験（教養）共にマークシートの試験になります。 ② 筆記試験（専門）は教員として各校種・職種・教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題を出题します。 ③ 筆記試験（教養）は教員として職務を遂行する上で必要な教育に関する法令、理論、知識を問う問題を出题します。 ④ 高等学校の地理歴史、理科、水産、工業の筆記試験（専門）は当該教科すべての領域にわたる共通問題と各自の専門領域の問題から構成されます。 ⑤ 中学校英語及び高等学校英語の筆記試験（専門）でリスニングテストは実施しません。
	9:40～9:50	諸注意・諸連絡	
	10:00～11:00	筆記試験（専門）	
	11:30～12:30	筆記試験（教養）	

5) 提出物

- 第1次選考免除の選考枠である「他県現職者等特別選考」「宮城県元職特別選考」「前年度の教員採用候補者選考の第2次選考において、総合ランク「C」の受験者」は、**令和3年7月17日(土)第1次選考当日まで**下記提出物を郵送してください。(当日消印有効)  
**郵送による提出物等の送付先**  
**〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1 宮城県教育庁教職員課 育成・免許班 教員採用担当**
- 上記以外の受験者については、下記①～⑤を第1次選考当日に持参してください。

<b>第1次選考時</b>	① 採用願書(様式第5号)	→ 電子申請システムから交付された採用願書(受験番号が付されているもの)を各自印刷し、 <b>写真を貼付したものを第1次選考当日に提出</b> してください。(注)
	② 履歴書(様式第6号)	→ 出願時に提出した履歴書を各自印刷し、 <b>押印したものを第1次選考当日に提出</b> してください。
	③ エントリーシート	→ 出願時に提出したシートを各自印刷し、 <b>押印したものを第1次選考当日に提出</b> してください。
	④ 出願者名票	→ 電子申請システムから交付された出願者名票(受験番号が付されているもの)を各自印刷し、 <b>採用願書と同一の写真を貼付したものを第1次選考当日に持参</b> してください。(注)
	⑤ 切手貼付用紙	→ 「切手貼付用紙」は、Webページの「各種様式」からダウンロードして各自印刷し、所定の切手を貼付した上で、第1次選考当日に提出してください。切手は必ず、 <b>94円切手1枚、290円切手1枚を貼付</b> してください。

(注) 「採用願書」及び「出願者名票」については、7月上旬までに電子申請システムを通じて受験番号及び受験会場を記載の上、各受験者へ交付しますので、各自で印刷してください。

6) 携行品

- 上記の提出物5点
- 筆記用具(B又はHBの鉛筆、消しゴム、文字や図等のない無地の下敷き等)
- 上履き(必要の有無については会場や教科(科目)毎に異なるので、出願後に示される「受験上の注意」で必ずご確認ください。)
- その他(「名簿登載猶予願い」)・・・大学院修士課程・指定の専攻科進学予定者・大学院修士課程1年在籍者等の、採用候補者名簿への登載猶予を希望する者のみ  
 \* 携行品について、後日、宮城県公立学校教員採用情報 Web ページ(巻末参照)上で改めて連絡しますので、必ずご確認ください。

(2) 第2次選考(第1次選考合格者についてのみ行います)

- 日時: 令和3年9月2日(木)～4日(土)及び9月9日(木)～12日(日)のうち指定する1日で個人面接、集団討議を行います。また、実技のある教科(科目)は9月11日(土)に実技試験を行います。
- 内容: 個人面接Ⅰ, 個人面接Ⅱ, 集団討議, 実技試験(実技試験のある校種, 教科のみ)
- 会場: 宮城県総合教育センター 〒981-1217 宮城県名取市美田園2-1-4  
 (個人面接Ⅰ, 個人面接Ⅱ, 集団討議, 「音楽」, 「美術」, 「家庭」, 「中学校英語」, 「高等学校英語」, 「福祉」の実技)  
 宮城県名取北高等学校 〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田103  
 (「保健体育」の実技)
- 日程及び選考内容: 日程については個人ごとに異なるので別途本人宛て通知します。
  - 個人面接Ⅰ, 個人面接Ⅱ: 複数の面接委員による面接を1人につき2回行います。
  - 集団討議: 1回行います。
  - 実技試験: 次のとおりとします。

採用校種	教科	試験内容	◎注意事項 ・ ◆準備物
中 ・ 高	保健体育	<p><b>【共通種目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳, 陸上競技, 器械運動(マット), ダンス</li> </ul> <p><b>《球技選択》</b> 以下の種目から事前申請した1種目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスケットボール</li> <li>・バレーボール</li> </ul> <p><b>《武道選択》</b> 以下の種目から事前申請した1種目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柔道</li> <li>・剣道</li> </ul>	<p>◎出願時に《球技選択》及び《武道選択》の中から各1種目を選択してください。</p> <p>◆運動着(15cm×20cmの白布に黒の油性ペンで受験番号を記入し, 胸と背中にそれぞれ1枚ずつ縫い付けてください)</p> <p>◆運動靴(屋内用)</p> <p>◆水着, 水泳帽</p> <p>◆柔道選択者: 柔道着(15cm×20cmの白布に黒の油性ペンで受験番号を記入し, 柔道着の背中に縫い付けてください)</p> <p>◆剣道選択者: 防具・竹刀・剣道着は不要です。</p>
	音楽	<p><b>【共通試験】</b></p> <p>1 8小節程度の当日指定された旋律に伴奏をつけて, 母音唱又は階名唱とピアノにより弾き歌いをを行います(旋律にはコードネームがついているものとします)。なお, 伴奏の際に, 旋律を弾いても構いません。</p> <p>2 以下にあげる曲から当日指定の1曲を自分でピアノ伴奏をしながら歌唱します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「この道」(北原白秋作詞/山田耕筰作曲)</li> <li>・「椰子の実」(島崎藤村作詞/大中寅二作曲)</li> <li>・「Caro mio ben」(作詞者不詳/G.ジョルダニ作曲)</li> </ul> <p><b>《選択A》</b> ピアノ, 管, 弦, 打楽器のうちの楽器で任意の1曲を演奏します。</p> <p><b>《選択B》</b> 歌曲, アリアから任意の1曲を演奏します。</p>	<p>◎出願時に, 選択A, 選択Bのいずれかを選択してください。</p> <p>◎【共通試験】2については, 調は問いません。原語で歌唱してください。また, ピアノ伴奏については, 教科書に記載されている程度とします。</p> <p>◎《選択A》及び《選択B》で伴奏を必要とする場合は, 伴奏者を同伴してください。</p> <p>◎《選択A》でピアノ以外の楽器を使用する場合は各自持参してください。</p> <p>◎【共通試験】2, 《選択A》及び《選択B》については, 楽譜を持参しても構いません。</p> <p>◆上履き(実技会場は土足禁止です。スリッパの準備はありますが, 必要な方は床を傷つけないものを持参してください。)</p>
	美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵画表現</li> <li>※ 時間は180分</li> </ul>	<p>◎課題は当日提示します。</p> <p>◆絵画用具一式(絵具は水彩絵具, アクリル絵具いずれも可), 画用鉛筆, 消しゴム</p>
	家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食物(調理実習)</li> <li>・被服(被服製作)</li> </ul>	<p>◎被服及び食物実技の両方を実施します。</p> <p>◆裁縫セット, エプロン, 三角巾, 手拭き用タオル</p> <p>※1次選考結果発表後に以下を宮城県公立学校教員採用情報Webページ(巻末参照)で公開いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食物(調理実習等の内容)・被服(被服製作等の内容)</li> </ul>
中学校 高等学校	英語	・示された資料の朗読及び英語による面接	
高等学校	福祉	・介護実習	<p>◆運動着</p> <p>◆屋内用運動靴</p>

5) 提出物

第2次選考時	① 出願者名票	→ 第1次選考時の受付印のあるものを, 第2次選考当日に持参してください。
	② 最終学校の卒業証書の写し, 又は最終学校の長の卒業証明書又は修了証明書	→ 卒業見込みの者は「卒業見込証明書」を, 第2次選考当日に提出してください。
	③ 教育職員普通免許状の写し(A4判)又は免許状取得見込証明書 (これまでに免許更新講習修了確認, 延期又は免許の申請をした者は, 当該証明書の写しを併せて提出すること)	→ 免許状は, 所有するすべての免許状の写しを1通ずつ第2次選考当日に提出してください。 なお, 婚姻等により免許状記載の名字が変更されている場合には, 戸籍抄本等改姓の内容がわかる書類を提出してください。
	④ 切手貼付用紙	→ 「切手貼付用紙」は, Webページの「各種様式」からダウンロードして各自印刷し, 所定の切手を貼付した上で, 第2次選考当日に提出してください。切手は必ず, <b>94円切手1枚, 260円切手1枚を貼付</b> してください。
	* 海技士免状の写し	→ 「水産」の航海系に出願し, 三級以上の海技士資格を有する者は免状の写しを第2次選考当日に提出してください。

* 管理栄養士又は栄養士の免許状の写し （「栄養教諭」に出願し、認定講習等を受講し免許状を取得する予定の者）	→ 「栄養教諭」に出願し、認定講習等を受講し栄養教諭の免許状を取得する予定の者は、③に替えて栄養教諭の免許状取得計画書（第1次選考結果通知時に指示されたもの）と左記のものを第2次選考当日に提出してください。
* 配慮事項申出書	→ 実技試験又は面接等において、何らかの配慮を必要とする場合には、事前に宮城県教育庁教職員課へ電話連絡の上、 <b>郵送</b> により提出してください。 提出の締切は <b>令和3年8月27日(金)(当日消印有効)</b> とします。

(注) 今後、郵便料金の改定が予定されているため、直近の通知を必ず確認してください。

6) 携行品

- ① 上記の提出物
- ② 筆記用具
- ③ 昼食
- ④ その他（各教科・科目で実技試験受験時に必要な物）

\* 携行品について、後日宮城県公立学校教員採用情報 Web ページ（巻末参照）で改めて連絡しますので、必ずご確認ください。

## IX 選考基準

### (1) 第1次選考

- ・ 筆記試験（専門）、筆記試験（教養）の結果を選考資料とし、願書・履歴書の記載内容を勘案して総合的に選考します。
- ・ 筆記試験（専門）、筆記試験（教養）のいずれかにおいて著しく低い成績があった場合には、不合格となる場合があります。
- ・ 加点申請を行い、要件が満たされている者には、加点をします。

#### 1) 筆記試験（専門）

校種・教科（配点）		主な評価の観点
小学校	（100点）	・ 小学校教員として必要な専門的知識や教養、指導力等を総合的に身に付けているか。
中学校	国語・社会・数学・理科・技術・英語 （100点）	
中・高	保健体育・音楽・美術・家庭 （100点）	・ 教員として必要な教科科目の専門的知識や指導力等を身に付けているか。
高等学校	国語・公民・数学・農業・商業・情報・福祉・英語 （100点）	・ 教員として必要な教科科目の専門的知識や指導力等を身に付けているか。
	地理歴史・理科・水産・工業 （共通40点・専門60点）	
養護教諭	（100点）	・ 養護教諭や栄養教諭としてそれぞれ必要な専門的知識や指導力等を身に付けているか。
栄養教諭	（100点）	

#### 2) 筆記試験（教養）

選考内容（配点）	主な評価の観点
教養 （100点）	・ 教員として必要な教養が習得できているか。

## (2) 第2次選考

- 個人面接（適性検査も含む）、集団討議及び実技試験の結果を選考資料とし、第1次選考の成績、願書・履歴書の記載内容を勘案して総合的に選考します。
- 個人面接（適性検査も含む）、集団討議及び実技試験のいずれかにおいて著しく低い評価があった場合には、採用候補者名簿に登載しません。
- 合格者は採用候補者名簿に登載します。

### 1) 集団討議及び個人面接

選考内容	評価区分	主な評価の観点
集団討議	・集団討議を総合的に評価し、AからDまでの4段階評価を行います。	・テーマを正しく理解し、目的意識や問題意識を持ち、建設的な内容で討議ができるか。 ・他者とのコミュニケーションを円滑に行うことができる力を備えているか。
個人面接Ⅰ ・ 個人面接Ⅱ	・人物を総合的に評価し、AからDまでの4段階評価を行います。	・教育への情熱や学び続ける意欲等、教員としてふさわしい資質と能力を備えているか。 ・心身共に健康であるかどうか。 ・ものの見方や考え方が教育公務員としてふさわしいかどうか。

### 2) 実技試験：実技試験を行う全ての校種・教科についてAからEまでの5段階評価を行います。

校種・教科・実技内容		主な評価の観点	
中・高	保健 体育	・共通種目 ・球技選択 ・武道選択	・体育実技を指導する上で必要な技能を理解し、身に付けているか。
	音楽	・共通試験 ・選択A又は選択B	・音楽を指導する上で必要な演奏技能や表現力を身に付けているか。
	美術	・絵画表現	・美術を指導する上で必要な技能や表現力を身に付けているか。
	家庭	・食物 ・被服	・家庭を指導する上で必要な技術や能力等を身に付けているか。
中学校 高等学校	英語	・朗読及び英語による面接	・英語を指導する上で必要な技能や能力等を身に付けているか。
高等学校	福祉	・介護実習	・福祉を指導する上で必要な技術や能力等を身に付けているか。

## X 選考結果

(1) 第1次選考結果：令和3年 8月16日（月）付けで郵送します。

(2) 第2次選考結果：令和3年10月22日（金）付けで郵送します。

### (3) 選考結果の情報提供

第1次選考結果及び第2次選考結果については、受験者全員に対して上記の日程で郵送します。

なお、総合成績ランクについては下表のとおりとします。

1) 第1次選考結果：筆記試験（専門）及び筆記試験（教養）の評定並びに選考結果の総合成績ランク

2) 第2次選考結果：集団討議、個人面接及び実技試験の評定並びに選考結果の総合成績ランク

第1次選考		第2次選考	
ランク	結果	ランク	結果
A	合格者	A	採用候補者名簿に登載される者
C	不合格者の中で、上位1/3程度である	C	不合格者の中で、上位1/3程度である
D	不合格者の中で、中・下位2/3程度である	D	不合格者の中で、中・下位2/3程度である

#### (4) 追加合格制度

10月下旬の第2次選考結果で「Cランク」となった受験者は、教員需給上名簿登載の追加が必要となった場合、合格となる場合があります。ただし、追加合格の通知は、令和4年1月末日までに行います。

#### (5) 総合ランク「C」の受験者の特別選考制度

第2次選考において総合ランク「C」になった者は、令和5年度宮城県公立学校教員採用候補者選考（令和4年度実施）で**第1次選考の筆記試験（専門、教養）を免除します。**

- ※ 次年度の出願時に前年度の「出願者名票」（原本）と「結果通知書の写し」の提出が必要です。
- ※ 次年度の出願は前年度と同一の校種・職種・教科とします。
- ※ 第1次選考において、適性検査の受検を要します。
- ※ この制度への出願は当該年度選考に限ります。

#### (6) Web ページへの掲載

選考結果については、本人宛ての結果通知のほか、受験者への情報サービスの一環として、宮城県公立学校教員採用情報 Web ページ（巻末参照）に合格者の受験番号を掲載します。

なお、正式な発表は本人宛ての結果通知書によるものとします。

1) URL: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/>

2) 掲載期間: **第1次選考結果 令和3年 8月16日(月) 午前10時 ~ 8月29日(日) 午後4時**  
**第2次選考結果 令和3年10月22日(金) 午前10時 ~ 11月 4日(木) 午後4時**

## XI 名簿登載・採用

- 第2次選考の結果で合格した者は「令和4年度宮城県公立学校教員採用候補者名簿」に登載し、採用内定とします。
- 名簿登載の有効期間は、令和4年4月1日から1年間とします。  
なお、令和4年3月31日までに免許状が取得できない者は、原則として、登載を取り消します。
- 教員免許更新制において、教員免許状の更新等をせず、令和4年4月1日に効力を失っている場合は、原則として名簿登載を取り消します。

## XII 勤務条件等

### (1) 給与（令和3年4月1日現在）

- 初任給

区分	小・中学校及び義務教育学校	県立高校・県立特別支援学校
大学院（修士）修了	246,048円	246,048円
大学卒	222,976円	222,976円
短大卒	199,484円	196,368円

※上記の初任給については教職調整額（4%）及び義務教育等教員特別手当を含むものとなります。

- 前歴加算 講師等（民間企業等も含む）の職歴がある場合には、この初任給に一定の基準による加算があります。
- 諸手当 地域手当（給料+教職調整額+扶養手当の合計額の4.5%~1.5%）、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当（年間4.45ヵ月）などがそれぞれの要件により支給されます。

### (2) 勤務時間等

- 勤務時間 1週間について38時間45分
- 休日等 土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日~1月3日）
- 休暇等 年次有給休暇（4月1日採用の場合は年間15日）、産前産後休暇、育児休業 等

## XIII その他

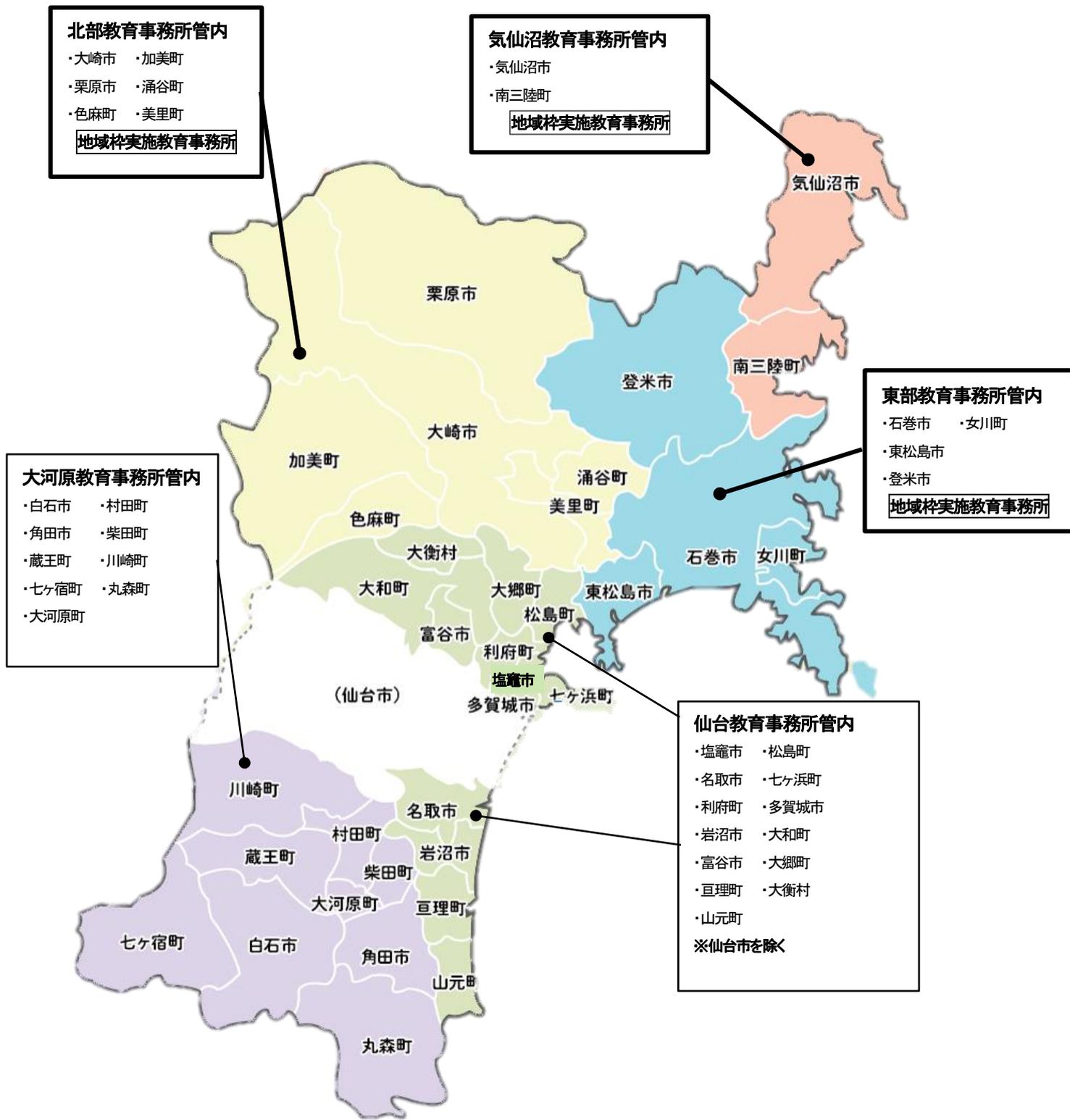
### 【留意事項】

- 1) 出願書類受付後に受験する校種・職種及び受験教科(科目)を変更することは認めません。また、第1次選考及び第2次選考いずれにおいても受験科目等のうち1つでも受験しなかった場合には、原則として選考の対象外とします。
- 2) 第1次選考において、所定の写真を貼付した出願者名票(受験番号が付されているもの)を持参しなかった者については、原則として受験を認めません(出願者名票に関する問合せは**7月8日(木)の午後5時まで**受け付けます)。
- 3) 第2次選考において、所定の写真を貼付し、第1次選考時の受付印のある出願者名票を持参しなかった者については、原則として受験を認めません。
- 4) 第1次選考の筆記試験(専門)及び筆記試験(教養)において、開始時刻30分以降は入室を認めません(公共交通機関の遅れによる場合を除きます)。また、適性検査においては、受検対象者で指定の期間中に受検完了をしなかった者については、原則として選考の対象外とします。
- 5) 第2次選考の実技試験において、運動着等の実技試験に必要な物を忘れた場合は、原則として受験を認めません。
- 6) 令和4年4月1日現在で有効な教員普通免許状の取得にかかる更新講習等で不明な点がある時は、次の担当までお問い合わせください。

宮城県教育庁教職員課 育成・免許班 免許担当 TEL 022-211-3639

- 7) 願書及び履歴書には、必ず受験生本人に連絡がとれる住所、電話番号等を記載してください。
- 8) **新型コロナウイルスによる急な対応や荒天、災害等の緊急の事態により、教員採用選考の日程を変更する場合や、実施方法等に関して何らかの変更が生じた場合には、宮城県公立学校教員採用情報 Web ページ(巻末参照)でお知らせします。**

# 宮城県内の教育事務所担当市町村別略地図



## 問合せ先

宮城県教育庁教職員課 育成・免許班 TEL 022-211-3637

(土日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)

\* 宮城県公立学校教員採用候補者選考に関する情報、新型コロナウイルスによる急な変更や台風等自然災害等による採用選考の実施に関する情報は、以下のWebページにてお知らせします。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/>